

平成30年度 麻溝地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	地域住民による公民館での事業・活動記録事業 [1]
申請団体	麻溝公民館を語ろう
事業目的等	<p>事業概要 平成 28 年度から3箇年の事業を目途としての3年目の事業であり、公民館の事業・活動の様子や歴史的資料等も含めた過去から今後に向けての写真・冊子・パンフレット・動画(映像)・新聞等々の可能な限りでの資料を収集整理し、その成果品を後世に引継ぎ保存すると共に、新施設落成時の機会を捉えて公開したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 前年度の準備期間を経て、本年度も公民間活動団体・サークル等や公民館・まちづくりセンター関連団体及びその組織、地域への事業趣旨説明と資料収集協力依頼 2 各種資料等の収集整理及び保管と地域への公開の際の方法、内容の検討 3 月1回の編集会議の開催(臨時での開催を含む) <p>事業の目的 新施設の落成時の機会を捉えての公開をもって公民館の発展・活性化や地域住民に対する郷土愛の醸成に寄与したい。</p>
交付決定日	平成30年 5月25日
交付決定金額 (交付確定額)	88,000 円 (88,000 円) (全体事業費 88,052 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業への取組みでは、毎月2回の資料の記録作業や公開方法等の検討鍵を行い、併せて麻溝公民館事務局に対し当事業への協力依頼協議も数回行った。 2. まちづくりセンター・麻溝公民館の新館開所式典において、式典実行委員会での行事の一部に組み入れてもらい、旧公民館時代の事業・活動に関わる資料(写真等)の展示公開を行った。 3. 補助により、資料公開事業推進のための関係消耗品の充実が図られた。 <p>自己評価 我が団体が、本来ならば埋もれてしまうかもしれない貴重な公民館事業・活動に関わる資料を、この事業により地域に対し再生・公開できたことが最大の成果だったと考える。</p>
市 評 価	本事業は旧公民館における事業・活動等の歴史的資料を収集整理し、新施設の開所に合わせ展示公開を行い、地域の方々から好評を得ており、公民館事業・活動に対する理解や関心を深めることができ、評価することができる
備 考	

申請事業名	麻溝まちづくりセンター・公民館新館における共同作品プロジェクトの推進事業 [2]
申請団体	麻溝まちづくりセンター・公民館新館における共同作品プロジェクト
事業目的等	<p>事業概要</p> <p>麻溝公民館区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等の子どもたちが、麻溝地域をテーマにした共同作品を身近な材料である卵の殻を使いモザイク画として制作し、完成した作品をまちづくりセンター及び公民館新館に展示するための活動を推進する。</p> <p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の子どもたちが、地域に関わりあるテーマの共同作品づくりを通して、自分たちが住んでいる地域を再発見し、地域への愛着を育むと同時に新しいまちづくりセンターや公民館への期待を抱かせる。 ・共同作品づくりを通して、地域の子どもたちのつながりを広げ深める。
交付決定日	平成30年 5月25日
交付決定金額 (交付確定額)	450,000 円 (450,000 円) (全体事業費 450,001 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>公民館区内の保育園、幼稚園、学校等の教育団体の共同作品プロジェクトへの積極的な協力参加により共同作品を計画通り完成することができ、その製作過程を通して新しいまちづくりセンター・公民館への期待感を醸成することができた。更に、新館ロビーに壁画として展示し、開所式典と同日に市長をはじめ200名ほどの参加者を得て除幕式を挙行することができた。</p> <p>自己評価</p> <p>麻溝まちづくりセンター・公民館新館における共同作品プロジェクト事業は館区内の教育関係9団体の理解と協力により滞りなく、壁画の展示及び除幕式を持って完結することができた。作品の制作にあたった子どもたち及びプロジェクトの趣旨を理解し指導にあたった各団体の責任者、指導者に感謝します。</p>
市 評 価	本事業は公民館区内の保育園、幼稚園、学校等の参加協力により行われており、地域の次代を担う子どもたちが主体の活動で、子どもたちの輪を広げる良い機会となっていた。
備 考	

申請事業名	第5回相模川鮎友釣り大会	[3]
申請団体	相模川鮎友釣り大会実行委員会	
事業目的等	<p>事業概要</p> <p>1 鮎の友釣り大会 期日:平成30年7月29日(日) 荒天の場合、8月5日(日) 会場:相模川・昭和橋上流(昭和橋下から望地下) 競技時間:午前8時~11時 表彰:尾数の部(1位~6位) 大物の部(1位)</p> <p>2 魚のつかみ取り 時間:午後2時~3時</p> <p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母なる川・相模川での鮎釣りに親しむ ・相模川の雄大な自然環境に触れる ・参加者、近隣住民への憩いの場の提供 	
交付決定日	平成30年 5月25日	
交付決定金額 (交付確定額)	170,000 円 (15,000 円)	(全体事業費 115,531 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>第5回となる相模川鮎友釣り大会を開催するため準備を進めていたが、台風12号の影響により、河川の増水等のため、参加者の安全面を考慮し中止することとなった。(予備日も台風の影響が残り中止)</p> <p>そのため、午後から開催予定だった魚のつかみ取り大会、鮎塩焼き体験(販売)についても中止とした。</p> <p>【参加者申込み数】 鮎友釣り大会申込者数:49名</p> <p>自己評価</p> <p>大会は台風の影響で中止となってしまったが、昨年に引き続き多くの参加申込みがあったことは、この大会に期待する方が多いという証である。</p> <p>来年度以降さらなる参加者が得られるよう実施内容等の充実を検討していきたい。</p>	
市 評 価	<p>第5回相模川鮎友釣り大会は、残念ながら台風の影響により予備日も含め中止となってしまいましたが、事前の参加申込みは例年同様数あり、この大会に多くの方が期待しており、本事業を評価することができる。</p> <p>来年度以降も多くの方が楽しみにし、さらに参加者の増加を図れるよう実施内容の充実等を検討されたい。</p>	
備 考		

申請事業名	自治会加入促進事業 [4]
申請団体	麻溝地区自治会連合会
事業目的等	<p>事業概要 地域住民に自治会の重要性を理解してもらえよう自治会活動を広く周知するなど、自治会の加入促進につながる事業を実施するもの</p> <p>事業の目的 ・自治会活動の周知 ・自治会未加入者の加入促進</p>
交付決定日	平成30年 6月27日
交付決定金額 (交付確定額)	168,000 円 (全体事業費 251,536 円) (168,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績 地域住民に自治会の重要性を理解してもらえよう自治会活動を広く周知するなど、自治会活動を広く周知するなど、自治会の加入促進につながる事業を実施した。</p> <p>1. 折りたたみごみ収集カゴの設置 (大サイズ3台、中サイズ4台、小サイズ1台) ごみ集積所の美観を保つための折りたたみごみ収集カゴを設置した。</p> <p>2. ごみ集積所自治会設置看板の設置(昨年度作成のものを使用) 自治会が管理している周知を図るため看板を設置した。</p> <p>自己評価 自治会活動は、地域住民の相互理解の下、活動が円滑に行われるものである。自治会活動として何が行われ、どのような効果があるのか、こうした活動を広く周知することはそうした相互理解への第一歩と考えている。こうした地道な活動を展開し、多くの住民が参加する自治会となるよう引き続き努めていきたい。</p>
市 評 価	<p>地域住民に自治会活動を広く周知することにより、自治会加入促進につなげるための事業であり、身近なごみ収集カゴと自治会が設置し管理している旨の看板を設置することにより、自治会の重要性や地域への貢献を理解してもらえよう行われ、新規加入者あることから、本事業を評価することができる。</p>
備 考	

申請事業名	麻溝健康プロジェクト [5]
申請団体	麻溝健康プロジェクト 麻溝運動マイスター
事業目的等	<p>事業概要 北里大学の老年学博士の上出先生のマイスター養成講座を受講したマイスターの自主グループ活動であり、地域住民の介護予防活動として『麻溝生き粋サイズ』『麻溝百歳体操』等を自治会館等で実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・麻溝生き粋サイズ...北里大学の直人老年学博士監修による生き粋サイズ体操を麻溝運動マイスター等が実施 ・麻溝百歳体操...市の推奨する相模原いきいき百歳体操に麻溝運動マイスター等がプラスの運動を実施 <p>また、活動するマイスターのユニフォームを作成し、ユニフォームを着用し活動することや、活動している実施場所に幟を設けて活動場所を広く周知するとともに、健康プロジェクト自体を地域全体に広く周知する。</p> <p>事業の目的 地域の現状と課題を分析し、徒歩圏内で定期的に運動できる居場所づくり及び運動マイスター制度を活かして教えることによる自己効力感を高め、マイスターとして活動することで地域住民の介護予防の充実を図り、住み慣れたこの麻溝地区で安心して生活できるような礎を築いていく。</p>
交付決定日	平成30年 6月27日
交付決定金額 (交付確定額)	150,000 円 (全体事業費 159,000 円) (150,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績 徒歩圏内で定期的に運動できる居場所づくり及び運動マイスター制度を活かして教えることによる自己効力感を高め、マイスターとして活動する事で地域住民の介護予防の活動の充実を図れた。 住み慣れたこの麻溝地区で安心して生活できるような礎を築いていけた。</p> <p>自己評価 体力向上が必要だと感じたタイミングでのマイスターさんとなり、自分自身の体力向上にもつながり、地域のための活動できマイスターの輪が広がった。 Tシャツやのぼり旗を作成し設置することで、麻溝健康プロジェクトをより広めることにつながったと評価する。</p>
市 評 価	地域住民が定期的に運動できる居場所づくりを進めることは、高齢者の介護予防にもつながるため、本事業を評価することができる。
備 考	

申請事業名	“いいまち あさみぞ”安心見守りプロジェクト推進事業	[6]
申請団体	“いいまち あさみぞ”安心見守りプロジェクト実行委員会	
事業目的等	<p>事業概要</p> <p>ひとり暮らし高齢者等で見守りが必要な方に対する見守り体制の構築と見守りに必要な各種事業の実施。</p> <p>プロジェクト周知・気付き啓発事業 安心グッズ(安救さん)作成・配布事業 外出時見守りグッズ作成事業</p> <p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域から孤立する人を見逃さない ・継続的・日常的な見守りが必要な方を確実に見守る ・緊急対応や専門的な支援が必要な方に対して適切な対応を行う 	
交付決定日	平成30年 7月27日	
交付決定金額 (交付確定額)	100,000 円 (0 円)	(全体事業費 27,680 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>1. プロジェクト周知、気付き啓発事業 地域住民全体に見守りプロジェクトに取り組む必要性や、隣近所の気付きの重要性を啓発するチラシを作成・配布した。(4,500枚:自治会各戸・関係機関窓口等) 安心グッズ希望者募集チラシと併せて作成(5,000枚)</p> <p>2. 安心グッズ作成・配布事業 緊急連絡先、かかりつけ医などを記入できるカードや災害時に利用できるグッズ(ブザー、シートなど)を安心グッズとして作成し、希望者に配布した。 ・安心グッズ希望者募集チラシ作成・配布(3月) (4,500枚:自治会各戸・関係機関窓口等) プロジェクト周知・気付き啓発チラシと併せて作成(5,000枚) ・利用者の安心グッズメンテナンスを実施(7月・1月) ・安心グッズを随時配布(新規8個)</p> <p>3. 外出時見守りグッズ作成事業 外出用の見守りグッズの作成・配布を検討。相模原市消防局の「救急安心カード」との連携を検討したが、不特定多数に配布する趣旨の物ではないとの事から地区での配布はできなかった。</p> <p>自己評価 平成23年度から地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治会、老人クラブ等が継続して行うことで「地域で孤立しがちな高齢者等をゆるやかに見守る体制」がより広まっているものと感じる。今年度は、地域への取組みの浸透を考慮し、これまでの事業・敬意を見直した上で事業を実施した。広報についても、自治会やサロン・高齢者福祉施設等の関係機関への配布、民生委員の訪問時等にも周知を図り利用を促してもらうなど、より費用対効果の高い事業となるよう推進している。</p>	
市 評 価	<p>本事業の啓発チラシを継続的に作成、配布することで地域にも定着してきており、住民意識の向上につながっている。</p> <p>引き続き地域での見守りにより、孤立する人をつくらぬよう、事業を推進していただきたい。</p>	
備 考		

申請事業名	麻溝地区自転車・交通事故防止運動	[7]
申請団体	南区安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	
事業目的等	<p>事業概要</p> <p>1 講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 9 月 23 日(日)麻溝公民館大会議室にて「自転車安全講習会」を開催 ・講習会では「セルクルの自転車安全講習会バックパック」(相模原市協働事業提案制度による講師派遣)及び自転車事故防止を目的とした DVD の視聴、あわせて自転車損害賠償保険等の加入義務化の周知を行う。 <p>2 啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 9 月 23 日(日)「秋の全国交通安全運動」の交通啓発活動を行う際、本事業の啓発グッズを配布しながら啓発活動を同時実施する。 ・平成 30 年 11 月 4 日(日)「第 29 回麻溝ふるさとまつり」会場にて上記同様に啓発グッズを配布しながら啓発活動を実施する。 <p>事業の目的</p> <p>事故の実態と原因を踏まえ、地域の具体事例を取り入れた、より実践的な講習会を開催するとともに、交通事故防止啓発活動を行うことにより、自転車を含む交通事故の減少をめざす。</p>	
交付決定日	平成 30 年 7 月 27 日	
交付決定金額 (交付確定額)	94,000 円 (94,000 円)	(全体事業費 97,795 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>交通事故の実態と原因を踏まえ、地域の具体事例を取り入れた、より実践的な講習会を実施するとともに、交通事故防止啓発活動を行った。</p> <p>【啓発活動】(啓発グッズ及びチラシの配布)</p> <ul style="list-style-type: none"> 9 月 23 日(日)「秋の全国交通安全運動」啓発時に併せて実施。 11 月 4 日(日)「麻溝ふるさとまつり」会場において実施。 <p>【講習会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 9 月 23 日(日)麻溝公民館大会議室において「セルクル」の自転車安全講習会「バックパック」を開催。 54 名参加 <p>自己評価</p> <p>地域の大勢の方が集まるまつり会場などで啓発活動を実施することにより、多くの方の交通事故防止の意識の向上につながった。</p> <p>また、地区の事故発生件数や場所、事故発生状況などを知ることにより、交通事故が自分にも起こりうる、また起こしうる危険がある大変身近な問題としてとらえ、どのように事故を防ぐべきかを考えるよい機会となった。</p>	
市 評 価	<p>自転車の交通事故削減は麻溝地区でも課題となっており、啓発活動や地域の具体事例を取り入れた講習会の開催により、地域住民の交通安全に対する知識と意識の向上が図られたことは評価できる。</p> <p>また、啓発物品についても夜間の自動車等からの視認性を向上させるものであり、啓発物品として有効であったと考える。</p>	
備 考		

申請事業名	麻溝地区防災マップ改訂事業	[8]
申請団体	麻溝地区自治会連合会	
事業目的等	<p>事業概要 既存の防災マップに掲載されている防災情報等の修正を行う。 (おもな修正箇所) ・地図情報の見直し(道路等ベースとなる都市計画図の更新) ・防災情報の更新(避難所、警報等の更新、施設情報の更新)</p> <p>作成部数 10,000部 配布について、麻溝地区内全世帯に、マップ及び自治会加入促進のチラシをポスティングにより配布する。</p> <p>事業の目的 麻溝地区の地域防災力向上のため、麻溝地区の防災情報(災害に対してどのような状態にあるか、また災害時の対応(避難所など))等について、地域住民に必要な情報が見やすく掲載されているマップを作成し、地区内全世帯に配布する。</p>	
交付決定日	平成30年 9月18日	
交付決定金額 (交付確定額)	580,000 円 (580,000 円)	(全体事業費 588,090 円)
団体実績報告	<p>事業実績 麻溝地区防災マップ 10,000 部作成 配布案内チラシ 7,000 部作成 自治会加入促進チラシ 7,000 部作成 ～ をポスティング業者により、麻溝地区内全戸(約 6,700 世帯)に配布</p> <p>(改訂内容) ・防災マップの地図情報を更新した。 ・防災ガイド面の避難情報、気象警報等を最新の情報に更新し、近年多発する自然災害に迅速に対応した。</p> <p>自己評価 この度の麻溝地区防災マップの改訂は、平成 27 年度に策定された麻溝地区防災計画のより詳細な行動マニュアルとしての役割を担うとともに、近年多発する自然災害により改定された災害、気象、避難にかかる最新の情報を迅速にかつタイムリーに反映し、地区内全世帯へ周知できたことは大きいと考えている。</p>	
市 評 価	防災情報を掲載した防災マップを全戸配布することにより、地域住民の防災意識を高めることに寄与し、地域の安全安心なまちづくりにも寄与するものと考えられる。	
備 考		

申請事業名	「あさみぞ探訪マップ」作成事業 [9]
申請団体	麻溝観光協会
事業目的等	<p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度に観光協会を中心に、麻溝地区の健康づくり普及員、文化財調査・普及員、自然観察員などの協力のもと作成した「あさみぞ探訪マップ」を一部内容を修正した上で再版する。 ・配布は、地区内の様々な団体に協力を依頼し、地区外の方にも配布できるよう、まちづくりセンター・公民館、JR 駅や農協など地区内の公共的な施設の協力をいただき、窓口等で配布する。 <p>掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング・ジョギングコース(緑地・相模川・公園など) ・史跡、景勝地、寺院、神社 ・公共機関(問い合わせ先) など <p>発行部数 10,000部(予定)</p> <p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域紙厳冬の再発見 ・地区内外の方への麻溝地区の魅力発信 ・地域活動団体や知己住民の交流促進及び観光振興
交付決定日	平成30年 9月18日
交付決定金額 (交付確定額)	406,000 円 (全体事業費 406,080 円) (406,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>平成22年度に当協会を中心に麻溝地区の健康づくり普及員、文化財調査・普及員、自然観察員などの協力により作成した「あさみぞ探訪マップ」を一部内容を修正し、再版した。</p> <p>また、当該マップの配布は、地区内のまちづくりセンター・公民館・原当麻駅などの公共施設や八景の棚、麻溝公園等にて継続的に配布を行っている。</p> <p>・再版部数 10,000部</p> <p>自己評価</p> <p>当該マップは、麻溝地区の観光資源などを地区内外の人に情報提供するのに非常に有効なものであり、当協会や地区の発展につながるものであると考える。</p> <p>また、このマップを地区内の団体などが事業に活用することにより、地区の魅力を再認識し、郷土愛の醸成につながると考える。</p>
市 評 価	あさみぞ探訪マップは、地区内の公園等の施設や、史跡等の情報が掲載され、地域住民の郷土愛の醸成や地域の新たな発見に役立っており、また、地域外の人へ麻溝地区を紹介するためにも重要なものとなっている。
備 考	